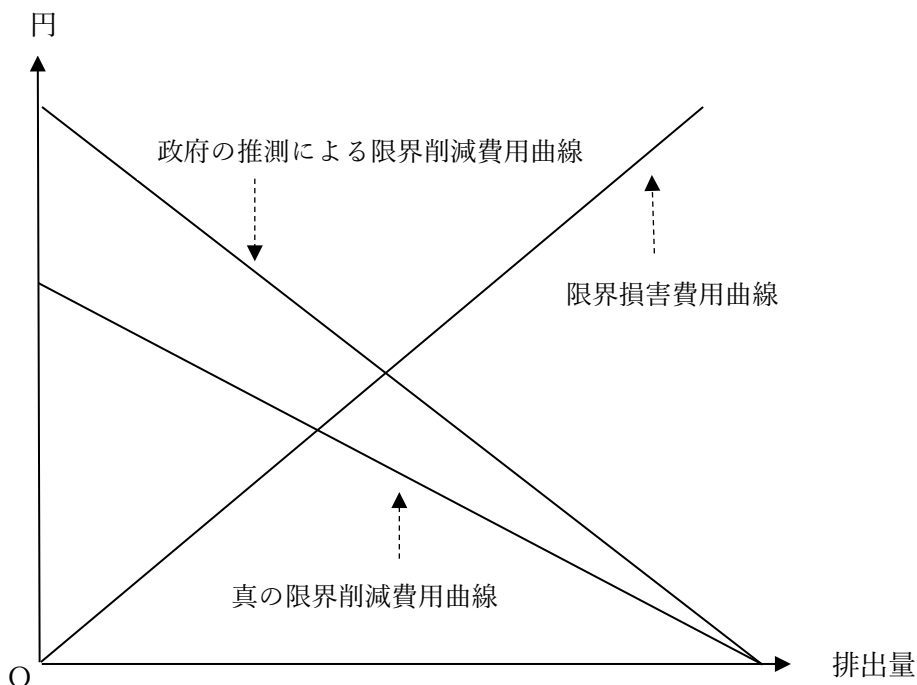


### 経済環境論 問題【1】

ある汚染物質の排出量を社会にとって最適な水準まで削減するために、政府は排出量 1 単位あたりに環境税を課すとします。その汚染物質の限界損害費用曲線を政府は確実に把握している一方で、限界削減費用曲線については政府は確実に把握しておらず、不確実な推測を行うと仮定します。

下図のように、真の限界削減費用曲線は、政府の推測による限界削減費用曲線よりも低い位置にあるとします。下図に線や記号を追加した図を作成し、その図を用いて、以下の問に答えなさい。

- (1) 社会にとって最適な水準の排出量を示しなさい。
- (2) 政府の推測による限界削減費用曲線に基づいた場合に設定される税率と、その税率で課税した場合に実現する排出量を示しなさい。
- (3) 政府が限界削減費用曲線の推測を誤ったことによって発生する損失の大きさを示しなさい。



### 経済環境論 問題【2】

次の(1)と(2)の問いに答えよ。

- (1) 今年の消費 $C_0$ と来年の消費 $C_1$ について、ある消費者の効用関数は $u = C_0 C_1^\theta$ で表されるとする。また、今年の所得を $Y_0$ 、来年の所得を $Y_1$ とする(但し $\theta > 0$ )。
- (a) 利子率が $r$ の時、今年銀行への貯蓄 $S_0$ と、銀行からの借り入れ $B_0$ が可能とする。できるだけ効用が高くなるよう、消費の時間的配分を決めるとき、今年の消費 $C_0$ と来年の消費 $C_1$ をそれぞれ求めよ。
- (b) 今年の銀行からの借り入れが貯蓄より多くなる時、利子率 $r$ の範囲を示せ。
- (2)  $T$ 年間生きるある個人が、 $L$ 年間( $0 \leq L \leq T$ )働いて退職するとき、その個人の効用関数は $v = C \times (T - L)$ で表されるとする。但し $v$ は生涯で得られる効用、 $C$ は生涯の総消費である。働いている間は毎年 $Y$ の所得が得られるが、退職すると毎年 $P$ の年金が得られる(但し、割引率はゼロとする)。
- (a) この個人にとって、できるだけ効用が高くなるような、働く年数 $L$ は何年になるか。但し、この個人は所得及び年金収入を生涯の内に全て支出するとする。
- (b) 所得 $Y$ と年金 $P$ 、それぞれが増加すると、働く年数にどのような影響を与えるか。数式で示した上で、文章で説明せよ。

### 経済環境論 問題【3】

プロビットモデルについて線形確率モデルと比較しながら説明しなさい。

### 経済環境論 問題【4】

技術転換期において、これまで市場で優位を誇っていた既存企業が、新しい技術に適応することができず、事業の失敗に至るという現象がしばしば見られる。なぜこうしたことが起こるのか、説明しなさい。

### 経済環境論 問題【5】

アルフレッド・チャンドラー (Alfred Chandler, Jr.) は「組織は戦略に従う」という命題を唱えた。これはどのような意味なのか、説明しなさい。

### 環境法政論 問題【1】

「地球温暖化対策の推進に関する法律」の概要を説明するとともに、公害規制法と比較した場合の同法の特徴について論じなさい。

### 環境法政論 問題【2】

行政訴訟の訴訟要件につき、取消訴訟を例として説明せよ。

### 環境法政論 問題【3】

2015年に採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030年アジェンダ」(2030年アジェンダ)とその中核をなす「持続可能な開発目標」(SDGs)について、(1)「持続可能な開発」概念が議論されてきた歴史における2030年アジェンダとSDGsの位置づけを説明し、(2)2030年アジェンダとSDGsの制度的な意義について、国際条約と比較しながら述べなさい。

### 環境法政論 問題【4】

発展途上国における環境NGOの政治的役割とその意味について論ぜよ。

### 環境法政論 問題【5】

任意の環境問題に関するグローバル・ガバナンス上の課題について、関連する政策や主体を踏まえながら論ぜよ。

社会学 問題【1】

1 以下の語句について簡潔に説明しなさい。

- (a) 半構造化インタビュー (semi-structured interview)
- (b) 選択的誘因 (selective incentives)
- (c) 貧困線 (poverty line)

2 クォータ制(人種、性別、宗教などを基準に一定の比率で人数を割り当てる制度)について社会学的に論じなさい。

社会学 問題【2】

1 以下の語句について簡潔に説明しなさい。

(a) 第二種の過誤 (type II error)

(b) 内発的発展 (endogenous development)

2 以下の英文を読み、設問に答えなさい。

【著作権保護のため問題文は割愛】

Portes, Alejandro; Armony, Ariel C. (eds.), 2022, *Emerging Global Cities*, Columbia U. P. をもとに  
一部改変

設問

- 1) 下線部A)を日本語に訳しなさい。
- 2) 下線部B)はどのような知見に表れているか、本文に即して記しなさい。
- 3) 下線部C)を日本語に訳しなさい。
- 4) 筆者が新たに研究課題としようとしているのはどのようなグローバル都市だと考えられるか。①その特徴を記し、②実例を一つ挙げなさい。

## 地理学 問題【1】

以下の問1と問2の両方に答えなさい。

問1 以下の語句の中から3つを選び、それぞれ3行程度で説明しなさい。

- (a) 温室効果
- (b) 環境保全型農業
- (c) ジェントリフィケーション
- (d) 写真測量
- (e) 植生遷移
- (f) 新国際分業
- (g) 遷急点
- (h) メンタルマップ

問2 以下の(1)～(4)の中から1つを選び、それについて論じなさい。

- (1) 日本と海外他地域における山地の侵食速度の相違
- (2) 海洋酸性化の要因とグローバルな影響
- (3) 途上国の災害支援におけるクラスターアプローチ
- (4) 都市の空間構造と家族形態

## 地理学 問題【2】

以下の問1と問2の両方に答えなさい。

問1 下の文章を読み、次の(1)と(2)の問いに答えなさい。

- (1) 文章の内容を5～10行程度で要約しなさい。
- (2) 文章中の下線部に関して、衛星画像を活用した地理学的研究例を一つ挙げ、具体的に説明しなさい。

【著作権保護のため割愛します】

出典：Campbell, J. B., & Wynne, R. H. (2011). *Introduction to Remote Sensing, Sixth Edition*.  
Guilford press. pp.15-16. (一部改変)



問2 次の文章中の下線部にある「gendered risk maps」とはどのような地図を指しているのか、また、なぜそのような地図が重要なのか、文意に則して説明しなさい。

【著作権保護のため割愛します】

注 : DRR: disaster risk reduction; PAR: participatory action research

出典 : Ben Wisner et al. eds. 2012: *Routledge Handbook of Hazards and Disaster Risk Reduction*. Routledge, P.775 (一部改変)